

日本歴史言語学会 2019 年大会

開催のご案内

寒くなりましたが、会員の皆様におかれましては、秋の忙しいシーズン、お元気に過ごしてでしょうか。

さて、本年も日本歴史言語学会の大会のご案内をさせていただき時期を迎えました。今年は、広島大学東広島キャンパスでの開催となります。恒例の研究報告に加え、今年は「進化言語学への招待」というタイトルでの公開シンポジウムも予定されています。ぜひご参加いただき、幅広い分野での研究成果に触れていただくとともに、交流を深めていただければ嬉しく思います。

それでは今年も実り多い大会となりますように、12月に広島で皆様方とお目にかかれるのを楽しみにしております。

日本歴史言語学会 会長 菊澤 律子

記

開催日時	2019年12月14日(土)～15日(日)
開催場所	広島大学東広島キャンパス(広島県東広島市鏡山1-2-3) 受付 文学研究科棟 B204 教室(リテラ) 入り口 主会場 文学研究科棟 B204 教室(リテラ)
大会委員長	堂山 英次郎(大阪大学)
大会実行委員長	上野 貴史(広島大学)
大会参加費	日本歴史言語学会会員は無料 非会員 2,000円(一般)、1,000円(学生) 【1日目シンポジウムは公開。無料】

日本歴史言語学会 2019 年大会 プログラム

第 1 日目 12 月 14 日 (土)

12:30～	受付	文学研究科棟 B204 教室 (リテラ) 入り口
13:30～13:45	開会式	文学研究科棟 B204 教室 (リテラ)
	開会の辞	会長 菊澤 律子 (国立民族学博物館／総合研究大学院大学)
13:45～17:30	シンポジウム (公開)	文学研究科棟 B204 教室 (リテラ)

進化言語学への招待

はじめに 藤田 耕司 (京都大学)

セッション 1 階層性の進化を巡る考察

講演 1-1 階層的シンタクスと (自己) 家畜化

藤田 耕司 (京都大学)

講演 1-2 実験からみる階層性の文化進化

竹澤 正哲 (北海道大学)

セッション 2 発声の系列やタイミング, 音高などの運動制御

講演 2-1 サルの発声からヒトの発話へ

香田 啓貴 (京都大学)

講演 2-2 オウムの仲間による新たな発声の獲得と創出

関 義正 (愛知大学)

セッション 3 ことばの変化と進化: 文化進化の事例研究

講演 3-1 英語の BE 完了構文の盛衰をめぐって

保坂 道雄 (日本大学)

[奥田 慎平氏 (名古屋大学大学院) との共同発表]

講演 3-2 フェイクやヘイトを助長するネットの言語

笹原 和俊 (名古屋大学)

全体討論

18:00～20:00	懇親会	会場: 次郎丸 懇親会会場までは、送迎バスで移動します。帰りは、大学周辺と西条駅周辺まで送迎バスが出ます。
-------------	-----	--

懇親会の御案内

会員間の親睦を深めるべく、懇親会を行います。皆様、ぜひご参加ください。

会費 *6,000 円 (学生会員 *4,000 円)

申込締切 12月5日(木) 午後5時まで

申込先 tuen@hiroshima-u.ac.jp (上野貴史宛)

※ @を半角に変えてご利用ください。

第2日目 12月15日(日)

9:20~ 受付 文学研究科棟 B204 教室 (リテラ) 入り口

9:20~10:50 ポスター発表 文学研究科棟学生ロビー

神田 和幸 (国立民族学博物館・外来研究員)	手話の民間語源の発生の歴史的検証
------------------------	------------------

10:55~16:50 口頭発表 文学研究科棟 B204 教室 (リテラ)

セッション1 司会: 田口 善久 (千葉大学)

10:55~11:25 口頭発表1

三輪 大樹 (京都大学大学院)	中古中国語における介音と硬口蓋化子音について
--------------------	------------------------

11:30~12:00 口頭発表2

藤原 敬介 (京都大学)	パイエン語の言語特徴
-----------------	------------

12:00~13:00 休憩

13:00~13:40 総会 文学研究科棟 B204 教室 (リテラ)

セッション2 司会: 堺 和男 (武蔵野音楽大学)

13:45~14:15 口頭発表3

村岡 宗一郎 (日本大学大学院)	古英語における知覚動詞の補文に出現する準動詞と補文構造について
---------------------	---------------------------------

14:20~14:50 口頭発表4

小林 茂之 (聖学院大学)	古英語 V2 語順の変異と動詞文末語順
------------------	---------------------

14:50～15:10 休憩

セッション3 司会：堂山 英次郎（大阪大学）

15:10～15:40 口頭発表5

尾園 絢一（東北大学・ 専門研究員）	ヴェーダ語の命令的言及法（hortativer Injunktiv）について
-----------------------	--

15:45～16:15 口頭発表6

笠松 直 （仙台高等専門学校）	梵文『法華経』諸写本における子音語幹名詞の活用の変遷
--------------------	----------------------------

16:20～16:50 口頭発表7

川村 悠人 （広島大学）	「雷霆神」の起源—梵語 <i>indra</i> と <i>vṛtrá</i> の解釈史
-----------------	--

16:50～17:00 閉会の辞 副会長 田口善久（千葉大学）

昼食の便

学会中、学食は営業していません。周辺にも、僅かな飲食店とコンビニしかありません。

昼食は、各自ご持参くださいますようお願いいたします。

宿泊施設の御案内

大学の宿泊施設が利用できます。数に限りがありますので、希望される方はできるだけ早急にご連絡ください。

12月13日（金）「山中会館」 *2,200円

12月14日（土）「学士会館」 *4,000円

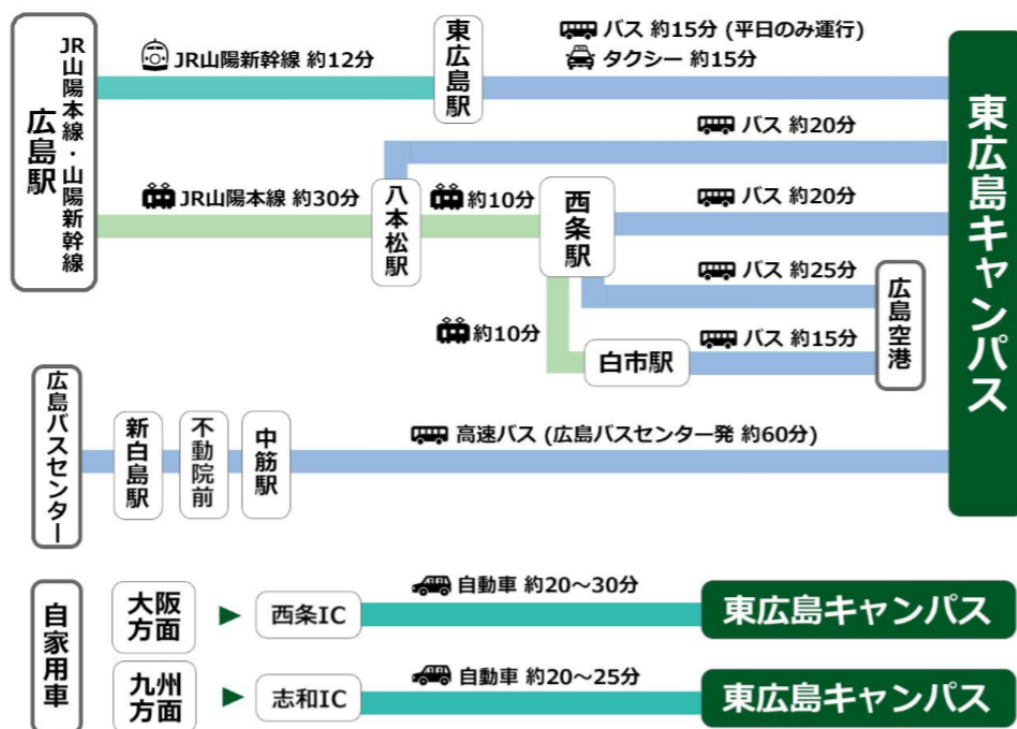
12月15日（日）「学士会館」 *4,000円

申込締切 12月5日（木）午後5時まで

申込先 tuen@hiroshima-u.ac.jp（上野貴史宛）

※ @を半角に変えてご利用ください。

広島大学東広島キャンパス アクセス



・JR 広島駅から

■ 「JR広島駅」 から「JR西条駅」を經由して大学へ

広島駅

- ↓ 山陽本線
- ↓ 約40分・590円

西条駅



- ↓ 路線バス
- ↓ 約20分・290円
- ↓ [時刻表](#) (PDF : 1.10MB)
- ↓ または
- ↓ タクシー
- ↓ 約15分・約2,000円
- ↓

広島大学 ([構内最寄のバス停で下車](#))



* 最寄りのバス停は「広大中央口」です。

・広島空港から

広島空港

- ↓  リムジンバス
- ↓ ※1日10便運行
- ↓ 約25分・660円
- ↓ [時刻表](#) 



西条駅

- ↓  路線バス
- ↓ 約20分・290円
- ↓ [時刻表](#) (PDF : 1.10MB)
- ↓ または
- ↓  タクシー
- ↓ 約15分・約2,000円
- ↓


広島大学 ([構内最寄りのバス停で下車](#))

■リムジンバス白市ルート



広島空港

- ↓  リムジンバス
- ↓ 約15分・400円
- ↓ [時刻表](#) 
- ↓

白市駅

- ↓  山陽本線
- ↓ 約9分・200円

西条駅

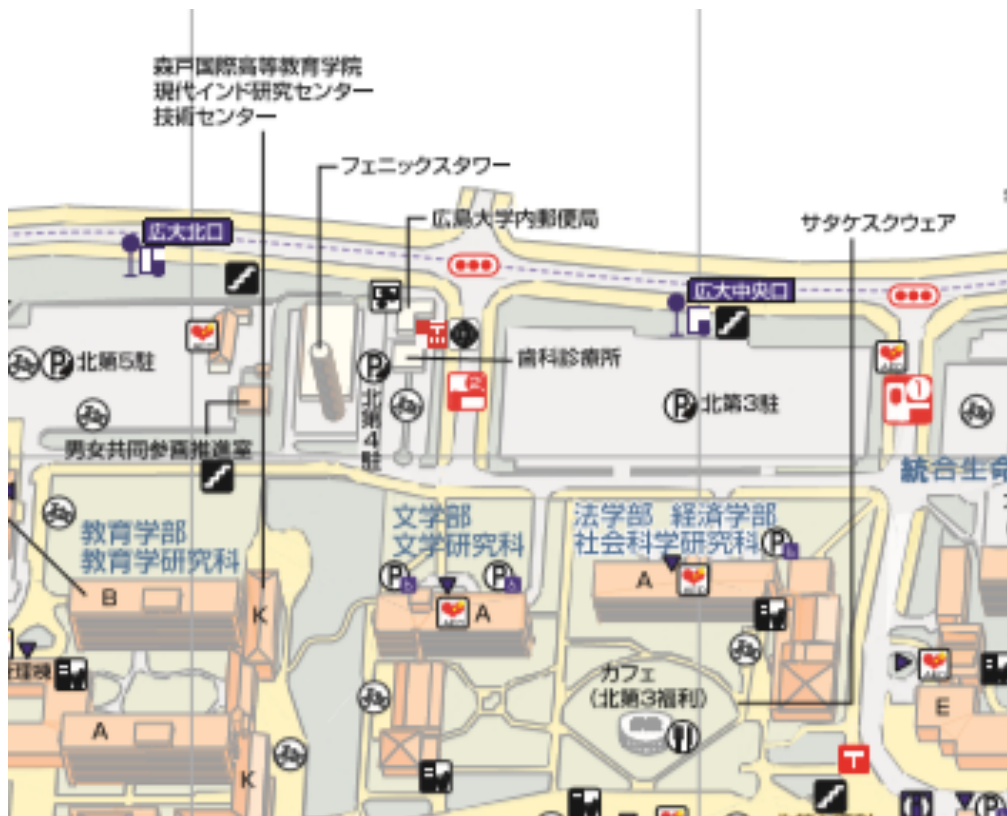
- ↓  路線バス
- ↓ 約20分・290円
- ↓ [時刻表](#) (PDF : 1.10MB)
- ↓ または
- ↓  タクシー
- ↓ 約15分・約2,000円
- ↓

広島大学 ([構内最寄りのバス停で下車](#))

* 最寄りのバス停は「廣大中央口」です。

大会会場 案内図

・文学研究科棟



お知らせ

入会と会費納入

日本歴史言語学会では会費を低額に抑える方針を採り、専門の研究者、その志望者のみならず、言語の歴史的研究にかかわるあらゆる方の入会・参画を歓迎しています。

入会には以下2点が必要です。詳しくは <http://jp-histling.com/information/admission/> をご覧ください。

1. 入会申込書の提出

大会受付でも記入・提出できますが、受付の混乱と転記ミス防止のため、メール添付での事前提出をお勧めします。入会申込書は上記URLから入手できます。

2. 年会費の納入（現会員の方も御高配ください）

年会費は大会受付でも納入できますが、なるべく郵便振替口座をご利用ください。郵便局備え付けの払込用紙を利用し、通信欄にはおところ、お名前、払込金の用途（例えば「普通会員2019年会費」）とメールアドレスを記載してください。郵便局（ゆうちょ銀行）以外の一般銀行やネットバンクからも納入できます。

なお、2017年度から会費が変更されています。ご注意ください。

普通会員	6,000円（下記以外の会員）
学生会員	3,000円（学生である会員）
シニア会員	3,000円（定年退職後定職を持たない会員）
賛助会員	10,000円（一口）（趣旨に賛同する法人等）

郵便局から	他行から
郵便振替口座 00980-7-217339 日本歴史言語学会事務局	ゆうちょ銀行〇九九店 当座預金 0217339 日本歴史言語学会事務局

学会誌『歴史言語学』

日本歴史言語学会の学会誌『歴史言語学』（*Historical Linguistics in Japan: HLJ*）はわが国の歴史言語学徒を繋ぐ市販の定期刊行物です。会費改定に伴い、2017年度より会費を完納いただいた会員には該当年度発行の最新号を無償で提供することになりました（6号～）。既刊1～5号については各種書店、Amazon.co.jpあるいは大学教育出版からお求めください。

お問い合わせ

会場について：大会実施委員 上野貴史（広島大学）tuen@hiroshima-u.ac.jp
大会について：大会委員長 堂山英次郎（大阪大学）edoyama@let.osaka-u.ac.jp
その他：事務局長 大木一夫（東北大学）info@jp-histling.com

@を半角に変えて御利用ください。

日本歴史言語学会 Japan Society for Historical Linguistics: JSHL 会長 菊澤律子 http://www.jp-histling.com
--

